

主催：矯正・保護総合センター
團藤重光文庫研究プロジェクト

Ryukoku
Corrections and
Rehabilitation Center
(RCRC)

第2回團藤重光文庫 受贈記念展示会

いのちといのり

展示日時

2015. 7. 10〔金〕-12〔日〕

※10日(金) 12:00-17:00

11日(土) 12:00-18:30

12日(日) 10:00-15:00 (15:10 完全閉室)

＜展示内容＞

- ・團藤重光氏日記
- ・刑事訴訟法制定に関する團藤史料
- ・訪米時の死刑廃止に関する講演(映像資料<英語>)
- ・仏教青年会に関する史料 等

展示会場

龍谷大学 深草キャンパス
至心館 2階パドマ

京都市伏見区深草塚本町 67

■至心館へのアクセス

地下鉄「くいな橋」駅から東へ徒歩約 5 分

京阪「深草」駅から西へ徒歩約 12 分

JR 奈良線「稻荷」駅から南西へ徒歩約 14 分

入場無料
予約不要



最高裁判事在職時の團藤先生

＜團藤重光文庫とは＞

團藤重光先生は、1913(大正 2)年 11 月に山口県で生まれた後、岡山県で少年時代を過ごされた。1935(昭和 10)年に東京大学を卒業された後、東京大学教授、最高裁判所判事、東宮職参与、宮内庁参与、龍谷大学客員教授等を歴任された。その一方で、死刑廃止運動や少年法改正反対運動にも関与された。1995(平成 7)年には、文化勲章を受章された。2012(平成 24)年 6 月 25 日に永眠。團藤先生は、長らく刑法学や刑事訴訟法学などの学術の発展に尽くされたほか、判例法の展開、立法への参与など、様々な分野において、多大な寄与をされた。團藤先生の作り上げてこられた業績は、深いばかりでなく、幅広い領域に及んでいる。

團藤先生は、内外の書籍をはじめ、所属されていた大学や審議会などの各種資料、ノート、原稿、日記、手帳、写真、絵画、書簡類など、多種多様なコレクション(「團藤重光文庫」とよぶ。)を所蔵されてきた。これら一切の團藤重光文庫について、生前、先生は、本学に寄贈されるご意思を示された。このご意思に従い、2012(平成 24)年 12 月には、一切の受贈を完了した。



龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

龍谷大学 矯正・保護総合センター

Tel: 075-645-2040 Fax: 075-645-2632

HP: <http://rcrc.ryukoku.ac.jp/>

E-mail: kyosei-hogo@ad.ryukoku.ac.jp